

教育委員会より

西ノ島小中学校を支える会

(学校運営協議会)

12月1日(木)、本年度3回目となる『西ノ島小中学校を支える会』を開催しました。第3回目は、初めて昼間に開催し、委員のみなさんと各学年の授業の様子を見学しました。



▲子どもとコミュニケーションを取りながら見学しました

見学の後は、教育長より、西ノ島の教職員の働き方改革プラン、全国的な話題となっている部活動の地域移行についての話題提供がありました。委員からは、「生活支援員やスクールサポーターはどのような業務をしているのか?」「地域指導者には資格は必要か?」などの質問があり、議論を深めました。

『人権週間』

よしとさんの紙芝居

12月4日(日)、コミュニティ図書館いかあ屋で、松江市在住のアーティストよしとさんによる『ちがうって楽しいよしとの紙芝居』が開催されました。

会場には多くの親子が来場して、よしとさんと一緒に身体を動かしたり歌ったりしながら大いに盛り上がりました。今回の紙芝居を通じて一人ひとりの違いを認め合うことやお互いの良いところを見つけあう等、親子で楽しく人権について触れるきっかけとなりました。

また12月4日(日)〜12月10日(土)の人権週間に合わせてパネルや本の紹介・人権をテーマにした子供たちの作品が常設展示され、多くの方に見ていただきました。



▲楽しみながら親子で人権について触れるきっかけになりました

しまっこ広場

しまっこ運動会

12月10日(土)、西ノ島町民体育館で『しまっこ運動会』を開催し、小学生21名が参加をしてくれました。2グループに分かれ、しっぽ取りゲーム、お宝取りゲーム、何でもリレーの3種目で競い合いました。お宝取りゲームでは、悔し涙を見せる子や、一生懸命たすきを引き、真剣な眼差しを見せてくれる子もいました。



▲チーム名ホットレッドペッパー最強(左)、いぶきハート♡(右)



▲何でもリレー【お題：紙皿テニスボール】



▲お宝取りゲーム。最後まで諦めず頑張るふたり



▲身体を動かす前に、ボランティアさんと共にラジオ体操

公民館事業

フォークダンス教室

12月10日(土)、西ノ島町民体育館にて、大山地区の板脇洋子さんを講師に初心者向けの『フォークダンス教室』を開催しました。

当日は、簡単なものからちよつと頭を使う動きまで数種類のステップを練習した後、3曲の講習曲に合わせて皆で楽しく踊りました。

初めは緊張した様子の参加者たちも踊り始めると自然と笑顔になり、1時間半の講座はあっという間に終了しました。会場では地区や年代、性別を超えた交流が生まれ、冬晴れの明るい体育館は終始賑やかな笑い声に包まれていました。

フォークダンスに興味のある方はお問い合わせください。

中央公民館 6・0033



▲皆で踊るのはやっぱり楽しい!(感染症対策で手袋を装着しています。)

ISLE OF CLEO

クレオの小さな島



国際交流員
ウオン・チンイン・クレオ

今月のテーマ 香港の豆知識 ~運賃が安い交通機関~

梅のつぼみが春を知らせる季節となりました、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

今月は久しぶりに香港の豆知識（英：Fun Facts）を紹介したいと思います。旅行だけではなく日常の移動手段と言えば、マイカー以外には公共交通機関、オンデマンド交通もあります。今回は香港の運賃が安い（陸路）交通機関を紹介したいと思います。



香港島でしか乗れないトラム

私の中で「香港の運賃が安い交通機関（陸路）」と言えば、香港島の路面を走る路面電車、トラム（英語：tram、広東語：電車、愛称「叮叮」）です。トラムは1904年から走り続けていて、来年の2024年に120周年を迎える歴史の長い乗り物です。車両は全て2階建ての路面電車で、2021年に「現役の2階建てトラムの車両保有数」が世界最多としてギネス世界記録に認定されました。トラムは香港島の北部、ビクトリア・ハーバー（英語：Victoria Harbour）の海岸沿岸にしか線路がありません。東の「筲箕灣」と西の「堅尼地城」を結ぶ線路の長さも約30キロしかありませんが、駅は120個もあります。香港島にある競馬場の外にも駅がありますよ！



乗車距離に関わらず、トラム乗車料金は変わらない！

地下鉄やバスと違って、トラムは起点駅から終点駅まで、または一駅だけ乗車するのだとしても、運賃は変わりません！現在の料金は、大人は一人3香港ドル（51円（2022年12月時点））で、3～11歳の子どもは半額の1.5香港ドル（25円）で、65歳以上の方は1.3香港ドル（22円）です。とっても安いでしょう（笑）。運賃は現金以外に、香港で使われているICカードで払うこともできます。ちなみに、トラムは後ろのドアから乗車して、前側から降ります。運賃は後払い制で、降りるときに払います。

豆知識+1：

香港のバスや路面電車の運賃箱ですが、日本のバスのように両替機能はついていません！現金で払う場合はお釣りが出ませんので要注意です。



トラムと言えば…車内温度（爆笑）

香港のトラムのもう一つ有名なポイントは、冷房がないことです！今のトラムの多くは冷房がありませんが、大きな窓がありますので、微風が非常に心地いいです。確かに猛暑日にトラムには乗りたくないですが、徒歩で移動するより涼しいから私はトラムを選びます。



トラムは楽しい！

スピード感を重視し、高層オフィスビルが林立する香港では、トラムはまるで別世界の乗り物ですが、昔の香港を感じさせます。ゆっくり走るトラムに乗って、地区で変わる景色を眺めるのはとっても楽しいです！

イベントで終日乗車無料の日も時々あり、スペシャル車両で貸し切りのパーティーをすることもできますので、機会があったらぜひ乗ってみてください！



▲電車の2階の椅子は主に前進方向を向いています。